

つるい 10 2015

社協だより



9/23 ふるさとまつり
フワフワ綿あめ大人気でした♪



9/23 ふるさとまつり
お手伝い頑張りました！



8/26 臨時サロン開設
大人と子どもが一緒に楽しめる癒しの空間です



主な内容

- ◆ 鶴居村社協役員・評議員の改選…………… 1
- ◆ 共同募金委員会よりお知らせ…………… 4
- ◆ つるいふるさとまつり2015への参加…………… 5
- ◆ 老人クラブ連合会・臨時サロン開設 ほか…………… 6

この「社協だより」は赤い羽根共同募金配分金の一部を受けて発行しています

社会福祉協議会新役員・評議員体制決定

本年9月に鶴居村社会福祉協議会役員（理事及び監事）及び評議員の任期満了を迎えるため、9月4日に理事会を開催して新評議員が選任されました。9月8日には評議員会を開催して新役員を選任を行い、9月11日の理事会では会長、副会長の選任が行われました。

今回の改選では、折笠文則理事、岩崎蘭子理事、鈴木しづ理事の退任に伴い山崎達生氏、水本梨佳氏、佐々木智恵子氏が新たに理事に選任されました。

また、会長には引き続き鶉橋忠輝理事が再任され、副会長には山崎達生理事、伊藤順一理事が選任されました。退任されました折笠文則理事、岩崎蘭子理事、鈴木しづ理事には、長年にわたり、鶴居村社会福祉協議会の発展にご尽力頂き厚く御礼申し上げます。

監事については、引き続き村上泰夫監事、櫻橋敏夫監事が選任され、評議員については下記の通り13名の方が選任されました。



鶴居村社会福祉協議会役員

会長	鶉橋忠輝	(再)
副会長	山崎達生	(新)
副会長	伊藤順一	(再)
理事	船本新二郎	(再)
理事	水本梨佳	(新)
理事	佐々木智恵子	(新)
監事	村上泰夫	(再)
監事	櫻橋敏夫	(再)

役員任期

平成二十七年九月十四日から
平成二十九年九月十三日まで

評議員任期

平成二十七年九月八日から
平成二十九年九月七日まで



鶴居村社会福祉協議会評議員

山村匡男	(再)
白木京子	(再)
手塚信幸	(再)
齊藤滋	(新)
菊地和広	(再)
大石周	(再)
岡田良廣	(再)
佐瀬正人	(再)
秋里秀子	(再)
釜范尚	(再)
室田弘	(新)
服部佐知子	(新)
畔田豊	(新)

(順不同)



会長
鶉橋 忠輝

平成27年も早や10月となりました。鶴居村民の皆様には時節柄、大変お忙しい日々をお過ごしのことと思います。また平素より鶴居村社会福祉協議会に対し、御支援、御協力を賜り役職員一同心より感謝申し上げます。

さて、本年9月をもちまして、役員及び評議員が改選となりました事をご報告申し上げます。退任されました役員及び評議員の皆様には、2年間又は長期間に及びご尽力を賜り誠に有難うございました。改めて御礼を申し上げます。なお、新役員・評議員につきましては前ページのとおりであります。

私につきましては、今期も会長として努めることになりました。前期同様宜しくお願い申し上げます。

昨今の鶴居村におきましては、高齢化の波がスピードを早めて押し寄せています。社会福祉協議会は、行政と一致協力し、一人暮らしの高齢者を中心として、買い物、通院等の日常生活を安心して暮らせますことを考慮しながら手を差し伸べて参ります。どうぞお気軽に心配事など社会福祉協議会職員に御相談下さい。

今後とも皆様の御支援、御協力をお願い申し上げ御挨拶と致します。

新理事のご紹介



副会長 山崎 達生

新たに鶴居村社会福祉協議会の理事に就任いたしました山崎達生です。ダイナマイトの発明で知られるノーベルのお話です。彼は『大量の破壊力を持つゆえに、戦争の抑止力となる兵器を開発したい』と常々考えていました。ところが、彼が好意を抱いていた秘書のベルタは、それより『対話』が平和を築くのではないかと異を唱え、彼のもとを去って行ったそうです。ノーベルは彼女の思いに応えようと平和賞を創設した。という逸話があります。

何事も力で解決をしようとする、トラブルが発生します。そこで私は対話と柔らかい心を大切に、鶴居村を明るくしようと考えています。



理事 水本 梨佳

この度、鶴居村社会福祉協議会の理事を務めさせて頂く事になりました。鶴居村も少子高齢化が進み地域社会や生活環境が大きく変化していますが、つるいむら地域福祉実践プラン2011にて提唱している『人がつながる 地域がつながる あったか〜い村づくり』を目指し、ふれあい昼食会等の社会福祉事業や関連する活動に取り組んで参りたいと思います。社会福祉の分野に携わるのは初めてですので何分不慣れではありますが、共に助け合い、支え合い、安心・安全に暮らせる福祉のむらづくりのため、役員の皆様と共に微力ながら精一杯頑張ってお参りますので宜しくお願い申し上げます。



理事 佐々木 智恵子

この度、9月11日の理事会において、鶴居村社会福祉協議会の理事として委嘱を受けました佐々木と申します。

微力ではございますが、鶴居村の地域福祉の発展と充実に向けて、精一杯務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願い致します。

共同募金委員会任期満了に伴う改選について

平成27年9月の理事会及び評議員会において、新役員・評議員が決定致しました。



会長
山崎 達生

定年後の生活の一部として、ボランティア関係に興味があったところ、社会福祉協議会からの誘いがあり、関連する共同募金委員会の理事を引き受けましたが、その理事会において期せずして会長に推挙されました。

まさに青天の霹靂でしたが、責務を果たすために、まず共同募金について考えてみました。

皆さんは、頭やお腹が痛いとき、痛いところに手を当てると思いますが、それを『手当て』と言います。子供のころ、その手がお母さんの手なら痛みも和らぎ、いつの間にか眠ってしまった経験がある人も多いと思います。

現在、自然災害や事故が頻発しておりますが、みんな『自分だけは大丈夫』と考えていたところで被災し、家族を亡くしたり、住む家を失っています。そのように考えると、私たちもいつ被災者側になるか分かりません。災害が発生した時に、すぐに駆けつけてボランティア活動するのが一番の手当てになると思います。しかし、それはできないが何か協力したい…という場合に行えるのが募金ではないでしょうか。

10月1日から赤い羽根共同募金運動が行われています。各地域で痛みを耐えている人たち、苦境にめげず頑張っている人たちにあなたの手当てをよろしくお願い致します。

みんなで鶴居村を『日本で最もあったかい村』にしましょう！

鶴居村共同募金委員会 新役員・評議員一覧

会 長	山崎 達生	(新)	評議員	松本 芳晴	(新)	評議員	菊地 和広	(再)
副会長	船本 新二郎	(再)		山村 匡男	(再)		佐瀬 正人	(再)
	岩崎 蘭子	(新)		白木 京子	(再)		品田 憲良	(新)
理 事	菱沼 和也	(新)		岡田 良廣	(再)		松井 啓市	(再)
	松井 君広	(新)		手塚 信幸	(再)		土居 孝之	(再)
	阪本 久乃	(新)		齋藤 滋	(新)		杉本 静子	(新)
監 事	村上 泰夫	(再)		大石 周	(再)			
	櫻橋 敏夫	(再)						

(順不同)

災害義援金にご協力ありがとうございます

●屋久島町口永良部島新岳噴火災害●

匿名 様 2,000円

●ネパール地震災害福祉活動支援募金●

日野浦正志 様 20,000円

●台風18号による大雨災害義援金●

鶴居村共同募金委員会義援金募金箱 8,782円

釧路北部消防事務組合鶴居消防署義援金募金箱 9,783円

渡部典正 様 10,000円





赤い羽根共同募金運動が始まりました

10月1日より厚生労働省告示のもと、赤い羽根共同募金運動が始まりました。鶴居村共同募金委員会の募金目標額は760,000円として様々な運動を展開してまいります。

目標額760,000円の募金は来年度の北海道広域助成金と鶴居村福祉事業助成金、大規模災害時に備えた準備金の財源となります。

皆様のご協力を宜しくお願い致します！

鶴居村限定つるぼー&ひなぼーの募金バッジ
(1個500円以上の募金)も取扱い中！

赤い羽根サポーター宣言
北海道日本ハムファイターズのポストカードと
サンキューカードも取扱い中！



初のつるぼーグッズなんです！

赤い羽根の上につるぼー&ひなぼーが
ふわりと乗っています♪

共同募金委員会よりお知らせ

○税法上の優遇措置○

共同募金期間中に拠出された寄附金は税法上の優遇措置の対象となります。

個人の寄付は2,000円を超えた場合、所得税と住民税が一定の基準において控除の対象となり、法人や株式会社の寄附金は全額損金算入となります。

※共同募金は地域の福祉団体やボランティアの地域福祉活動を資金的に支援する募金です。現在活動している、これから活動を始めるという福祉団体でご希望の場合はご相談下さい。

ボランティアセンターより

10/5 NPO法人「のんき」様より【ペットボトルキャップ】の寄付をいただきました。



左から楠本蘭奈さん、松本職員さん
(NPO法人のんき)、末永麻衣さん

この度、収集ボランティア「げんき会」が、鶴居中学校の皆さまへ【車椅子1台】を贈呈しました。後日、鶴居中学校の生徒さんからお礼のお手紙をいただきました。



左から村上友祐さん(鶴中2年)、和田夕奈さん(鶴中2年)

つるいふるさとまつり 2015 に参加しました!

9月23日に茂雪裡川河川敷で開催された「つるいふるさとまつり2015」に鶴居村社会福祉協議会が事務局を担っている鶴居村共同募金委員会、鶴居村赤十字奉仕団、鶴居村ボランティア連絡協議会の3団体がそれぞれ募金活動や炊き出し訓練、周知活動等を行いました。当日は3団体合わせて30人の方々にお手伝いを頂き、昨年度よりも多くのお客さんを迎えることが出来ました。当日お手伝いをして下さった皆様、ブースに足を運んで下さった皆様ありがとうございました。



鶴居村共同募金委員会では、今年度作成した「つるぼー募金バッジ」を使用し、赤い羽根共同募金の周知活動、大雨等災害義援金の募集、ターゲットのアトラクションコーナーを設置！「つるぼー募金バッジ」は大好評でアトラクションコーナーにも沢山の子ども達が足を運んでくれました！



鶴居村赤十字奉仕団では、炊き出し訓練として200人分のイモ団子汁を調理し、まつり参加者に配布しました。配布前から長蛇の列ができ、あっという間に200人分の配布が終了！！さらには沢山の募金にご協力して頂き本当にありがとうございました！

鶴居村ボランティア連絡協議会では、わたあめ、ヨーヨー釣り、フリーマーケットを出店し、大盛況でした。売上金については、ボランティアサークル「手編みの会」に寄付することで東日本大震災被災者のために活用させていただきます。来店して下さった方々ありがとうございました。



老人クラブ連合会

【鶴老連・釧老連パークゴルフ大会開催】

8月11日（火）に鶴居村パークゴルフ場にて鶴老連パークゴルフ大会を開催しました。



鶴老連PG大会優勝者
男性の部
藤原正義さん
女性の部
佐藤トモエさん

今年は雨が多い夏ではありましたが、この日は天候にも恵まれ14名の参加者が大会に臨みました。

また、9月1日（火）には弟子屈町にて釧路地区老人クラブ連合会主催のパークゴルフ大会も開催され、11名の参加者が鶴居を代表して大会に臨みました。来年は鶴居村を会場に大会が開催される予定です。

【全道老人クラブ大会】



9月24日（木）に岩見沢市を会場に第52回全道老人クラブ大会が開催され本連合会より6名の会員が参加しました。

全道各地から連合会員が集い、式典や講演を通じ情報の共有と親交を更に深めることができました。来年は名寄市にて大会が開催される予定です。

臨時サロン開設しました！

役場保健福祉課が行っている支雪裡・茂雪裡買い物ツアーに合わせて鶴居市街にある理容イトウさん横のバス停で、臨時サロンを開設しました。買い物ツアーに参加した方々はもちろん、鶴居市街の方も遊びに来て下さり、とても楽しい時間となりました。また、臨時サロン開設にあたり協力してくださっているボランティアの皆様、ありがとうございます。今後の予定として、11月11日に最後の臨時サロンがあるので、まだお越しいただいていない皆様、是非遊びに来て下さい！



鶴居村社会福祉協議会より会費納入のおねがい

社会福祉協議会では、会費の納入をお願いしております。

鶴居村社会福祉協議会は村の補助金と皆さまからの会費などの財源で運営をし「誰もが安心して暮らすことのできる地域福祉の実現」を目指し村民参加型福祉活動の推進に取り組んでおります。

会費は1世帯300円となっております。収集方法については各地域によって異なり、共同募金と同時に集める地域や自治会一括納入される地域もあります。

今年度も変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

社協からのお知らせ

社協11月～1月の予定

11月	
3日(火)	共同募金街頭募金活動(村民文化祭17:00～)
5日(木)～6日(金)	生活福祉資金貸付事業研修会(札幌市)
10日(火)～11日(水)	全道市町村社協事務局長連絡会議(札幌市)
11日(水)	法人役員専門研修(札幌市)
13日(金)	ふれあい昼食会
17日(火)	釧路管内生活困窮者自立支援圏域協議会(釧路市)
19日(木)	法人監査
27日(金)	鶴居村遺族会会員交流会・身障者鶴居村分会会員交流会
12月	
1日(火)	歳末たすけあい運動開始
18日(金)	釧路地区社協連協会長・事務局長会議(釧路市)
30日(水)	年越しほのぼのサービス/御用納め
下旬	釧老連理事会・事務局長会議(釧路市)
1月	
6日(水)	御用始
中旬	鶴居村共同募金委員会第4回理事会(審査委員会)
21日(木)	社協役職員研修(釧路キャッスルホテル13:00～)

6月9日に開催された釧路地区老人クラブ連合会総会において、釧路地区老人クラブ功労者として菅谷 昭氏が、8月27日の北海道社会福祉大会において、北海道社会貢献賞に浅川 洋子氏が表彰されました。

◆釧路地区老人クラブ 功労者表彰

鶴居老人クラブ
菅谷 昭 様



◆北海道社会貢献賞 (民生委員・児童委員)

浅川 洋子 様



御厚志頂き

ありがとうございます

お名前	金額	備考
山崎 達生 様	3,400円	社会福祉事業に対し